



発行所
日刊自動車新聞社
東京都港区芝大門1丁目10番11号
電話 東京(03)5777-2351代表
©日刊自動車新聞社2023

3月10日
(金曜日)

サンコールが米企業と共同開発

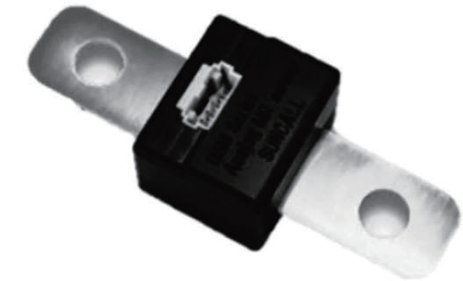
磁気式センサーを発売

弁ばねなどを手がけるサン

コールは、電子部品メーカーの米クロッカス・テクノロジ（カリフォルニア州）と共同開発した磁気式センサーを写真Ⅱを発売した。大電流を精度良く測定できる。同社は電流センサーを次世代部品のひとつに位置づけており、部門売上高を2024年には10億円、25年には25億円にまで

伸ばしたい考えだ。

新製品は、磁気式センサーの中でも最高レベルの精度（全温度範囲で誤差1・0%以下）を持つクロッカス社のTMR（トンネル型磁気抵抗）IC



チップを搭載する。配電部品（バスバー）に組み込み、バスバーに発

生する磁界を非接触で読み取ることのできる電流を測定する仕組みだ。

従来品の「シャント式電流センサー」では、バスバーに抵抗体を溶接接合しており、電流が流れる際にシャント自体が発熱する。このため、基板上に温度計（サーミスタ）のほか補正制御用、絶縁用などICが40〜50点必要だった。新製品はTMRセンサーICだけで済むため、部品点数が大幅に減り、発熱対策も不要だ。

TMRチップの大電流用途でのバスバー実装は業界初の試みという。今後は両社のネットワークを生かし、新たな顧客を開拓していく考えだ。

日刊自動車新聞社が記事利用を許諾しています。

掲載日 2023年3月10日 日刊自動車新聞 3面

©日刊自動車新聞社 無断複製転載を禁じます。